資料6

広場空間の概略設計に向けた施設等の検討

２０２６年（令和８年）１１月５日

福山市　企画財政局　福山駅周辺再生推進部　福山駅周辺再生推進課

広場空間の概略設計の内容

今回の内容

1　設計方針（広場のめざす姿、前提条件）

2　施設のデザイン方針（重要事項）
（大屋根・ステージ・遺構・ばら）

3　アクティビティプラン
（資料５のP.15～16に示す広場の使われ方のイメージで示すものを基本にさらに意見を聞きながら計画に生かす）

今回ご意見をいただきたい内容
第2回に向けた留意事項、
参照すべき事例等

次回以降の内容

4　コンセプト・広場全体のデザイン方針の整理

5　全体配置図（施設配置計画）

6　概算工事費

今回のご意見を受けて広場全体のマスターデザインを検討
（広場全体の空間としての調和や各施設のバランスに配慮）

説明項目

（１）めざす姿の確認（目的の共有）

（２）設計検討の「前提条件」

（３）議論・検討していく「重要事項」

（１）めざす姿の確認（目的の共有）

「乗り換えやすさは確保しながら
居心地がよく、人が集い、
楽しみが生まれる駅前広場」

・鉄道・バス・タクシーなどの多様な交通手段をスムーズに接続し、誰もが迷わず快適に乗り換えられる交通結節点を整えます。

・ばらや福山城をはじめとする地域資源を生かした居心地の良い空間をつくり、若者・女性やシニア、ビジネス客から観光客まで多様な人々が立ち寄り・交流するにぎわいを生み出します。

・駅前広場を“まちへ歩き出す起点”として整備し、福山城や周辺商店街など周辺エリアへの自然な人の流れをつくります。

・日常の憩いやイベント等の非日常の活用を通じて、まち全体のにぎわいと活気が感じられる駅前広場をめざします。

（２）設計検討の「前提条件」

【前提条件】
（ｉ）検討を進める上で前提となる制約条件
（ii）めざす姿の実現に向けた計画条件

	ｉ 制約条件	ii 計画条件
① アンブレラフリー動線の確保	●	
② 主要な歩行者動線の確保	●	
③ 原位置での遺構活用	●（原位置）	●（遺構活用）
④ 地下埋設物に支障がない利活用施設の配置（大屋根等）	●（地下埋設物への影響考慮）	●（広場利活用）
⑤ イベント時も日常的にも活用される広場空間		●

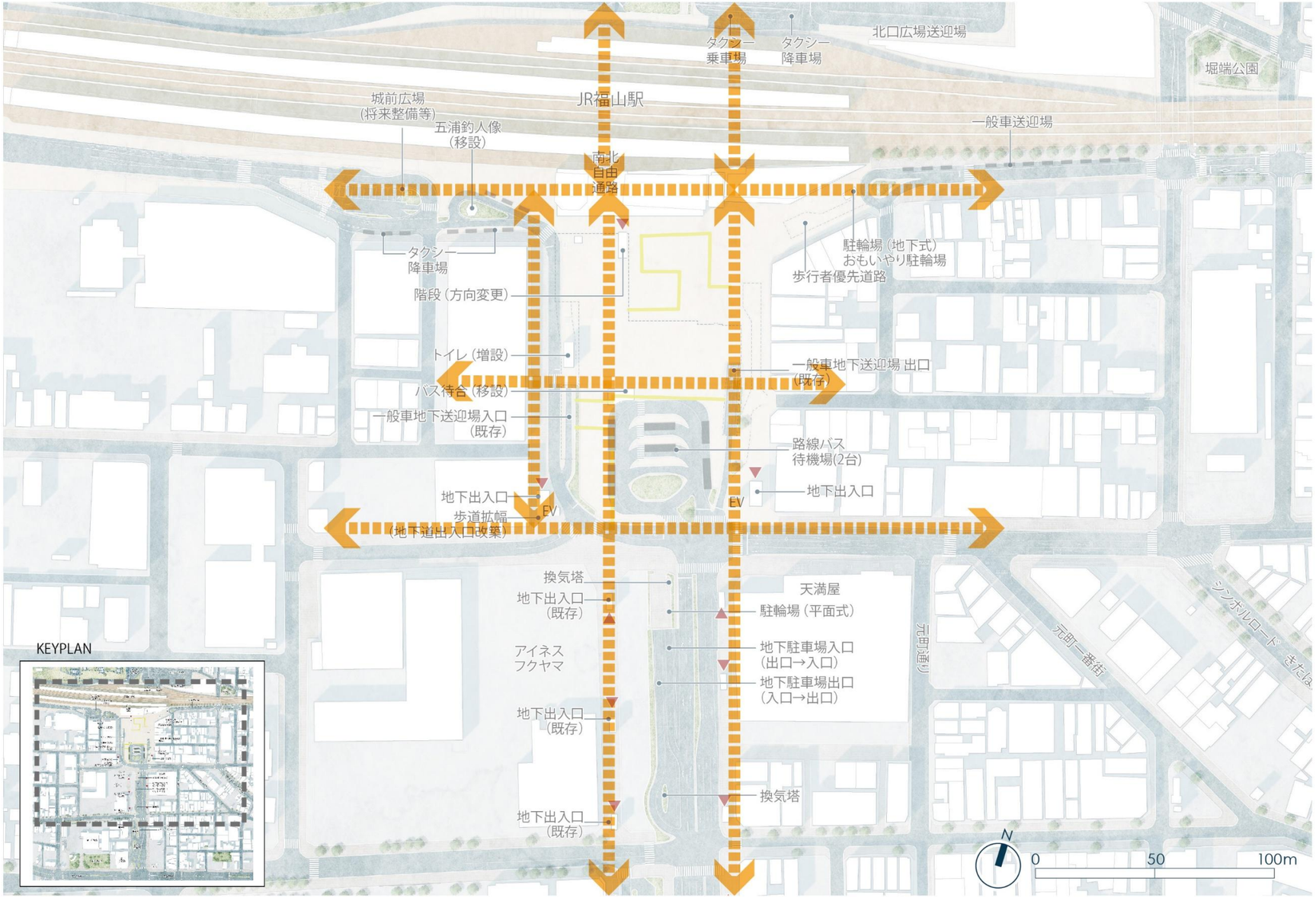
（2）設計検討の「前提条件」：①アンブレラフリー動線の確保

駅舎から公共交通（タクシー、路線バス）への動線



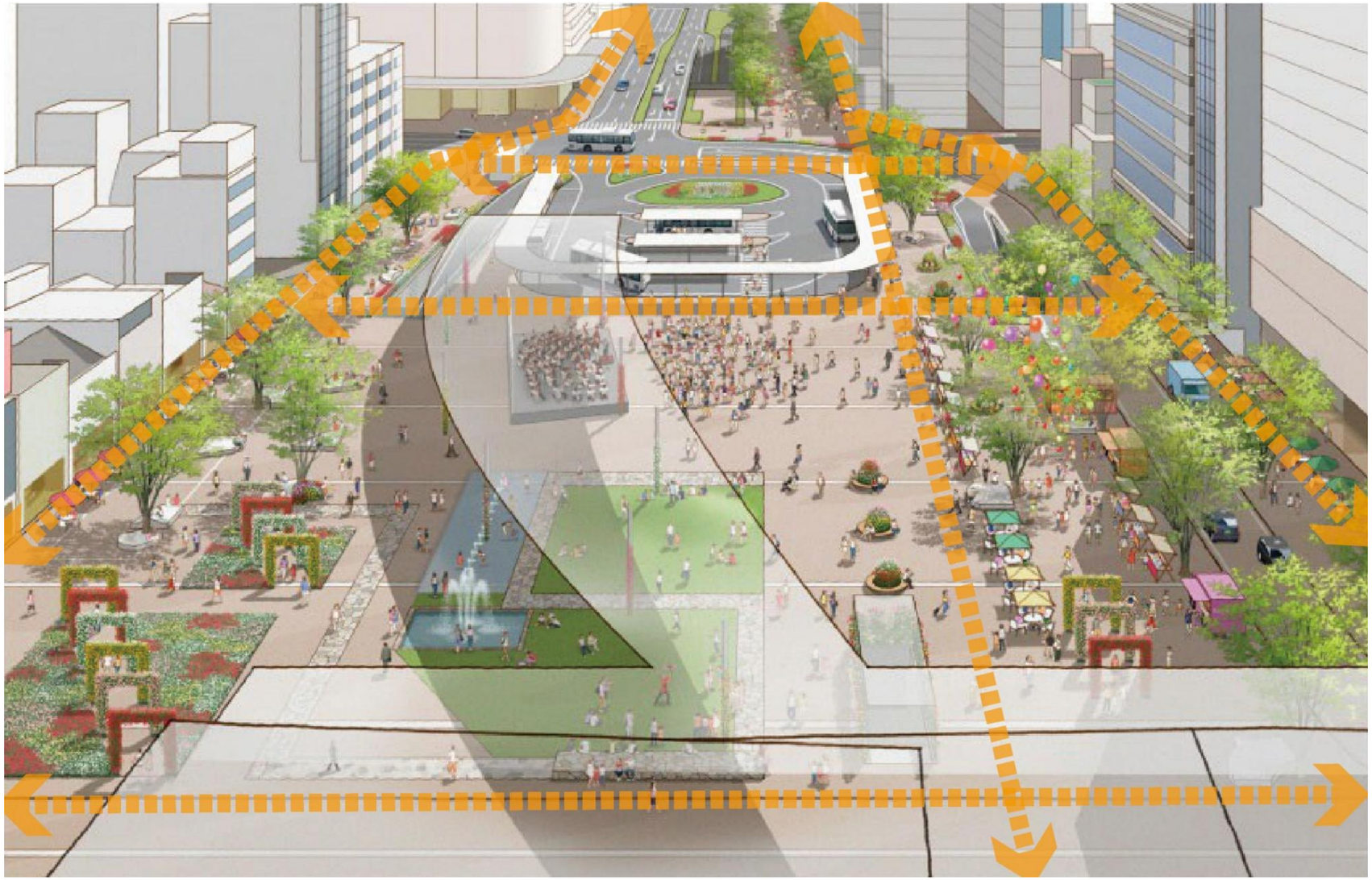
（2）設計検討の「前提条件」：②主要な歩行者動線の確保

主要な歩行者動線の確保



（２）設計検討の「前提条件」：②主要な歩行者動線の確保

主要な歩行者動線の確保



（2）設計検討の「前提条件」：③原位置での遺構活用

遺構は動かすことができないため、原位置で活用や表現していく検討が必須

福山駅前広場協議会分科会（遺構を生かした空間検討）では、福山城の遺構を生かした空間づくりについて、専門的見地から議論。

広場空間の魅力として**福山城の歴史的遺構を生かす観点**と交通結節機能との両立を検討。

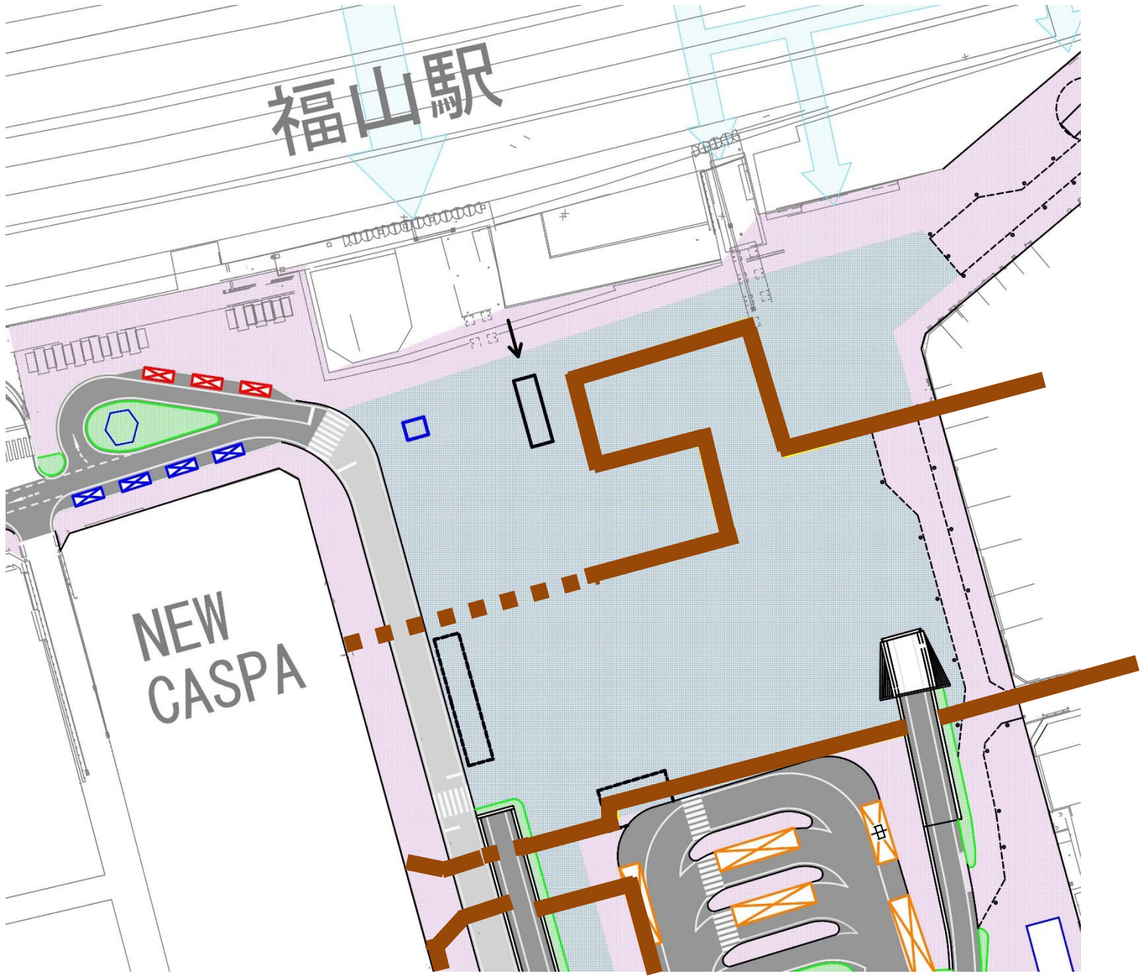
福山城の遺構を生かした空間づくりの方向性

- 福山城の中に駅があることを表現する。
- 本物を残して、史実に基づかないものはつくらない。
- 管理・安全上の観点から、お堀は復元しない。

福山城の遺構の生かし方

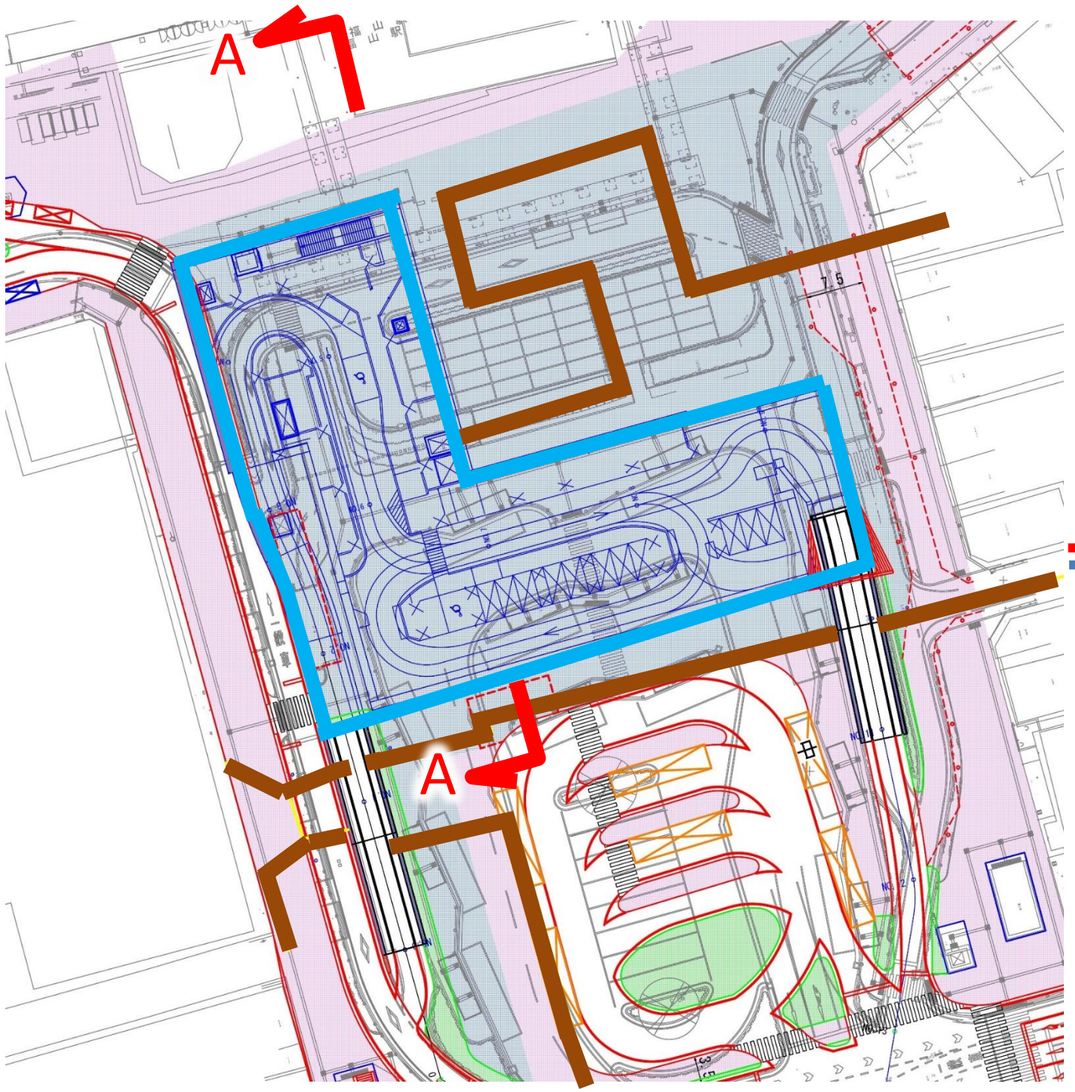
- 方向性を踏まえ、二重櫓など史実が明らかになっていないものについては、引き続き時間をかけて、資料収集に努めるものとする。

- これまでの調査で明らかになっている外堀遺構の石垣の天端を地表面に整備することで、城郭の中であることを表現するなど、具体的な遺構の生かし方については、設計段階で検討する。

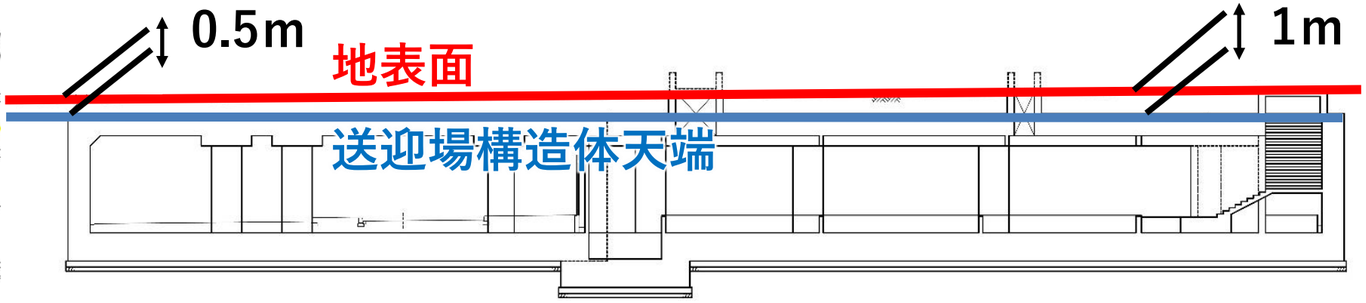


（2）設計検討の「前提条件」：④地下埋設物に支障がない利活用施設の配置

（ｉ）地下送迎場



地表面から地下送迎場の構造体の天端までは0.5mから1m



A-A断面

地下送迎場

遺構

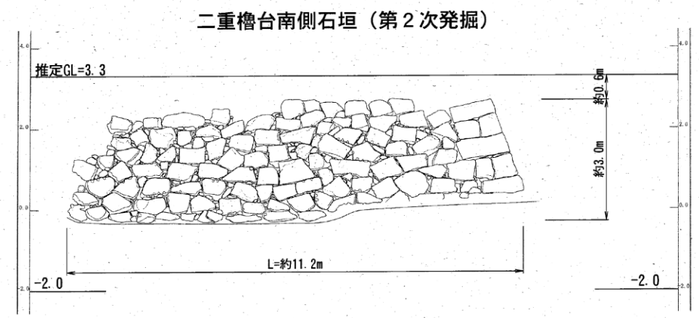
（２）設計検討の「前提条件」：④地下埋設物に支障がない利活用施設の配置

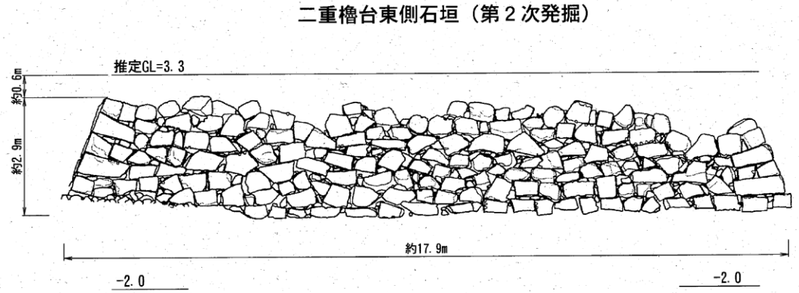
（ⅱ）福山城の遺構

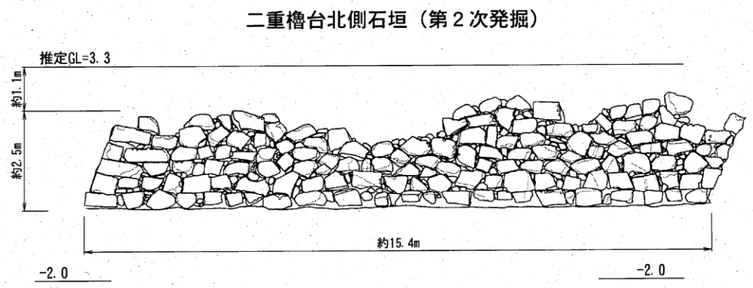


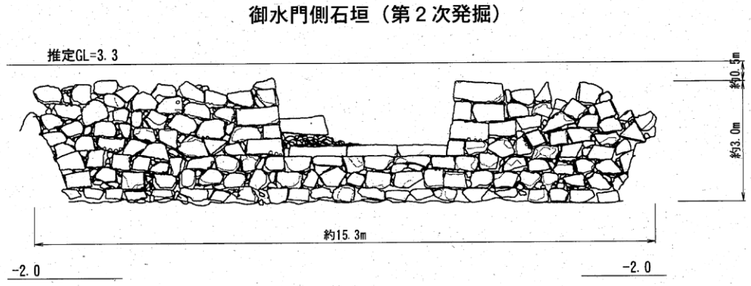


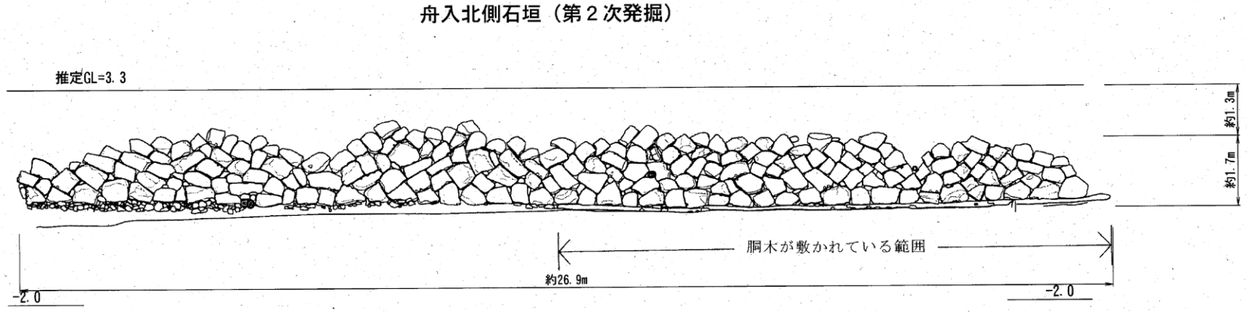
地表面から0.5ｍから1.3ｍの場所に石垣が残る











2008年　福山市埋蔵文化財調査報告書第29集
（福山市三之丸町地内福山城跡福山駅前広場整備工事（地下送迎場）に伴う第2次発掘調査報告書）より

（２）設計検討の「前提条件」：⑤イベント時も日常的にも活用される広場空間

イベント利用と日常利用どちらでも
活発に利用される駅前広場を実現

様々な利用を想定した
スペース、施設の規模、
配置などのバランスが重要

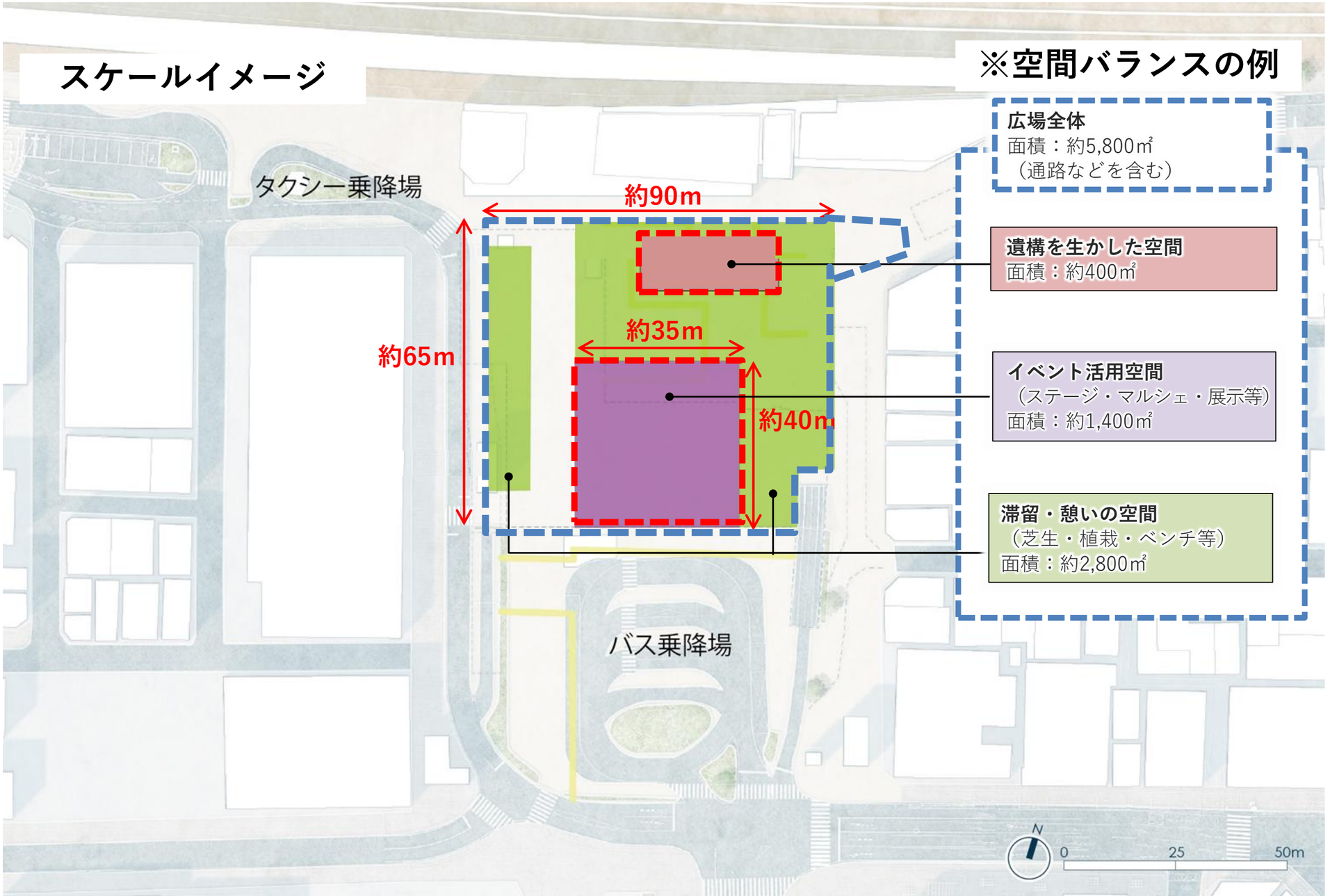
常に利用されるための
管理や運営（仕組み、仕掛け）が
必要





（２）設計検討の「前提条件」：⑤イベント時も日常的にも活用される広場空間

スケールイメージ



※空間バランスの例

広場全体
面積：約5,800㎡
（通路などを含む）

遺構を生かした空間
面積：約400㎡

イベント活用空間
（ステージ・マルシェ・展示等）
面積：約1,400㎡

滞留・憩いの空間
（芝生・植栽・ベンチ等）
面積：約2,800㎡

福山駅前広場



松山市駅前：交流広場（愛媛県松山市）



南池袋公園：芝生広場（東京都豊島区）



出典：池袋の空は高く、青かった。芝生にビールで週末を楽しむカフェ | Racines FARM to PARK | Harumari TOKYO

（3）議論・検討していく「重要事項」

【重要事項】
広場空間全体のバランスや歩行者動線に大きく影響を与える施設

① 大屋根

② ステージ

③ 遺構

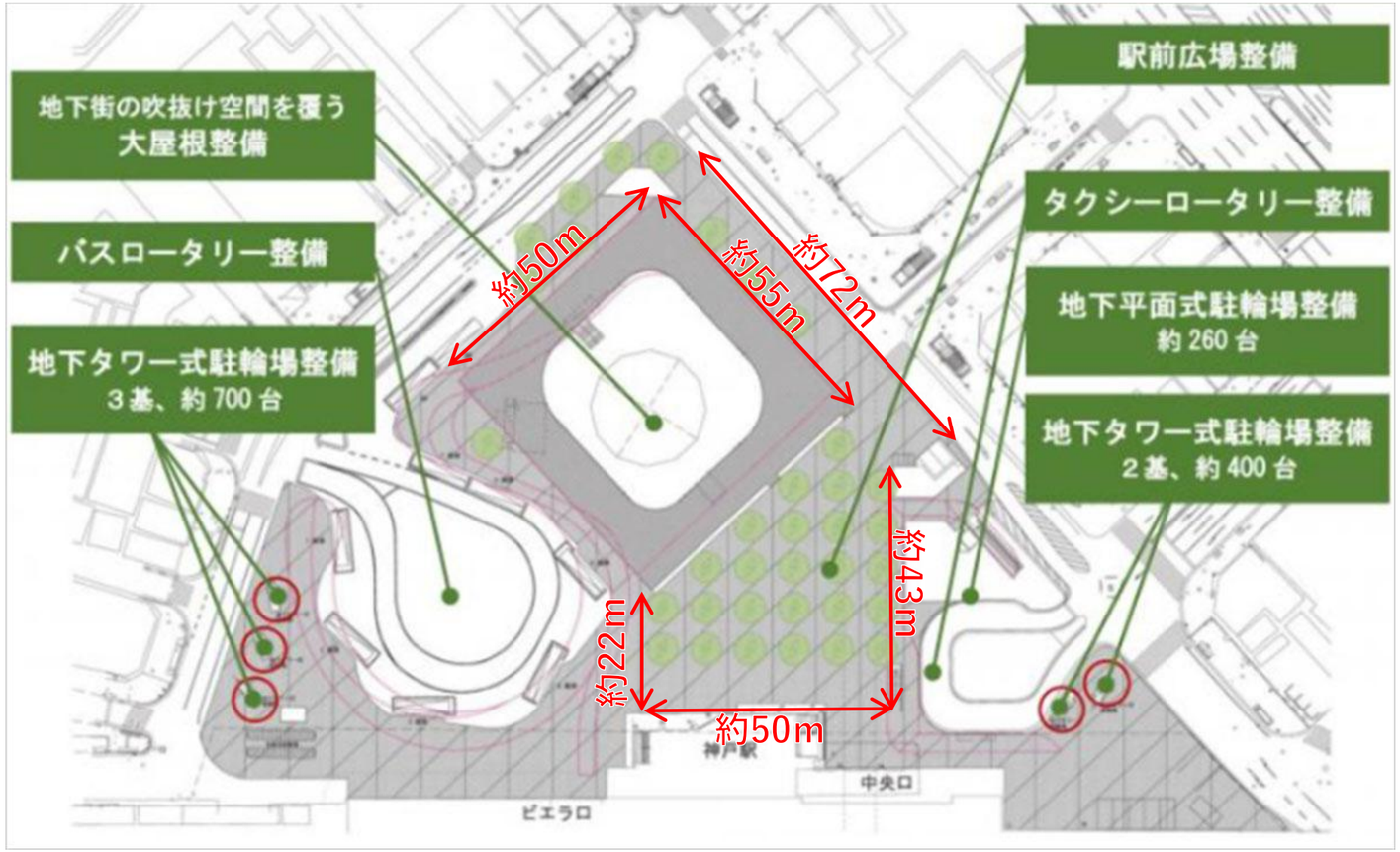
④ ばら

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前広場事例（神戸駅前広場（計画））

乗降客規模：107,126人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/28/
大屋根面積：約2,750㎡
広場面積　：約5,500㎡（屋根の占める割合約50%）

※福山駅の乗降客規模：39,643人/日(2024年度)



出典：https://www.kenbiya.com/ar/ns/region/kansai/6936.html

地下街の吹き抜け空間を覆う大屋根、軒天に木材を使用することで温かみのある空間を創出



神戸駅前広場（計画）　兵庫県神戸市
出典：
https://www.city.kobe.lg.jp/a36648/shise/kekaku/kensetsukyoku/ekimae_miryoku/kobe/index.html

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前広場事例（箕面船場阪大前駅前広場）

乗降客規模：12,183人/日(2023年)　出典：https://www.gleasin.jp/station/station-c2896eee84-010184-operator-303deee280/
大屋根面積：約800㎡
広場面積　：約2,000㎡（屋根の占める割合約40%）



出典：https://www.muramoto.co.jp/works/20250909

高低差のある敷地に対し屋根を分節することで、広場や周辺環境と調和






箕面船場阪大前駅前広場　大阪府箕面市
出典：
左上・右上・左下＝
https://www.yamada-shomei.co.jp/works/casestudy/5628/
右下＝https://www.tohata.co.jp/works/index.php?mode=show&seq=3073

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前広場事例（松山市駅前広場）

乗降客規模：16,305人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/38/
大屋根面積：約850㎡
広場面積　：約3,000㎡（屋根の占める割合約28%）



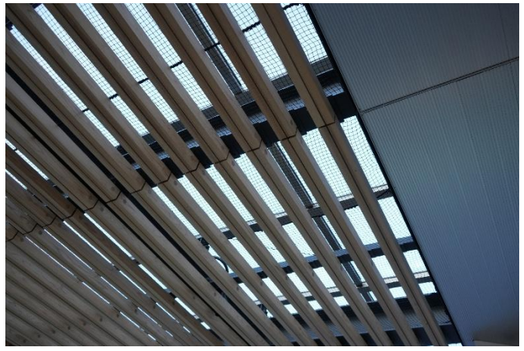
広場と交通ロータリーを分断しない構造



バス待合所・トイレ・休息スペースと一体の屋根



県産木材を活用したルーバー



松山市駅前広場　愛媛県松山市

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前広場事例（中百舌鳥駅前広場）

乗降客規模：63,852人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/27/
大屋根面積：約360㎡
広場面積　：約1,350㎡（屋根の占める割合約27%）



出典：https://www.taiyokogyo.co.jp/works/8443/

動線部分には透明な幕屋根を設置し屋根下の明るさを確保

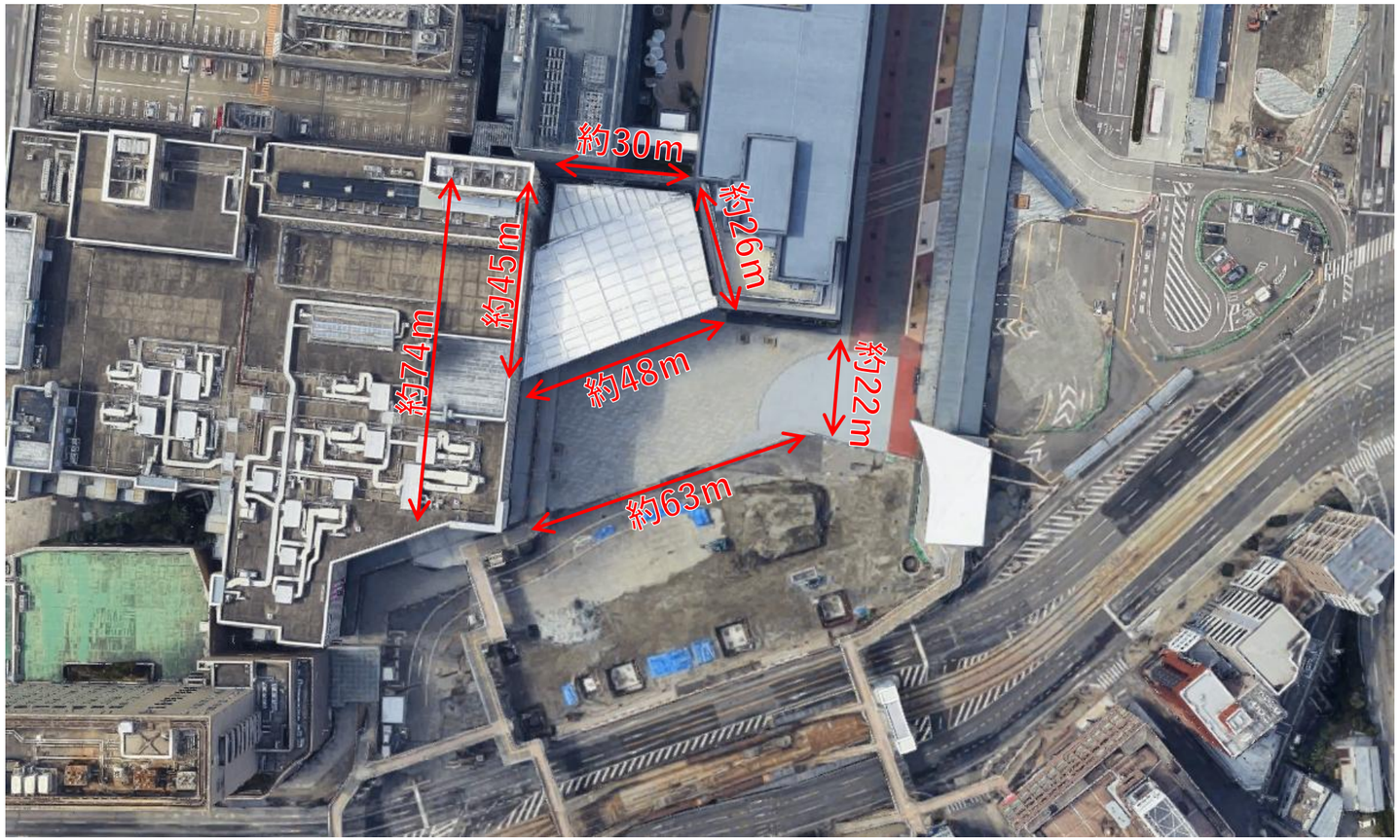


中百舌鳥駅前広場　大阪府
出典：
左上＝https://ameblo.jp/55labo/entry-12877339817.html
右上＝https://www.taiyokogyo.co.jp/works/8443/
左下・右下＝
https://osakanearfuture.com/saikaihatu/%E4%B8%AD%E7%99%BE%E8%88%8C%E9%B3%A5%E9%A7%85%E5%91%A8%E8%BE%BA%E6%B4%BB%E6%80%A7%E5%8C%96%E5%9F%BA%E6%9C%AC%E6%96%B9%E9%87%9D/

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前広場事例（長崎駅前広場）

乗降客規模：15,706人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/42/
大屋根面積：約550㎡
広場面積　：約2,400㎡（屋根の占める割合約23%）

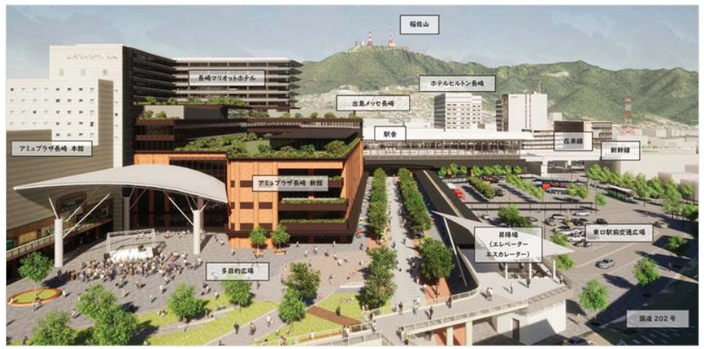


出典：Google map

沿道施設への動線部分を覆いながら、利活用空間としても活用できる配置







長崎駅前広場　長崎県長崎市
出典：
左上＝https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/82335.html
左下＝https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/6153.html

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

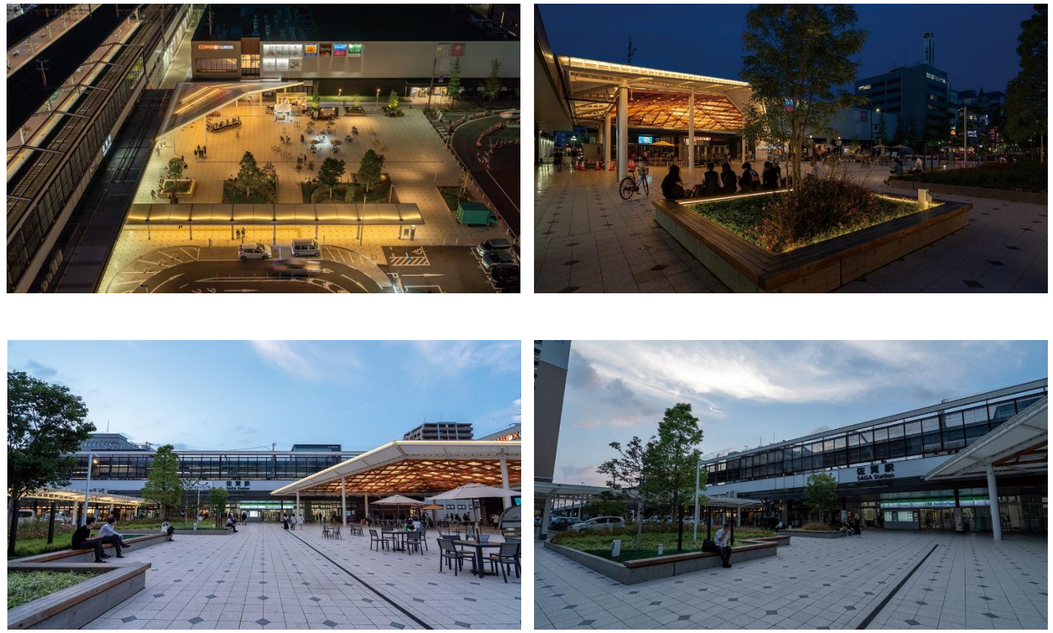
大屋根のある駅前広場事例（佐賀駅前交流広場）

乗降客規模：21,238人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/41/
大屋根面積：約350㎡
広場面積　：約2,100㎡（屋根の占める割合約17%）



出典：https://publicspace-db.pref.saga.lg.jp/publicspace/k0020/

沿道施設への動線部分を覆いながら、利活用空間としても活用できる配置

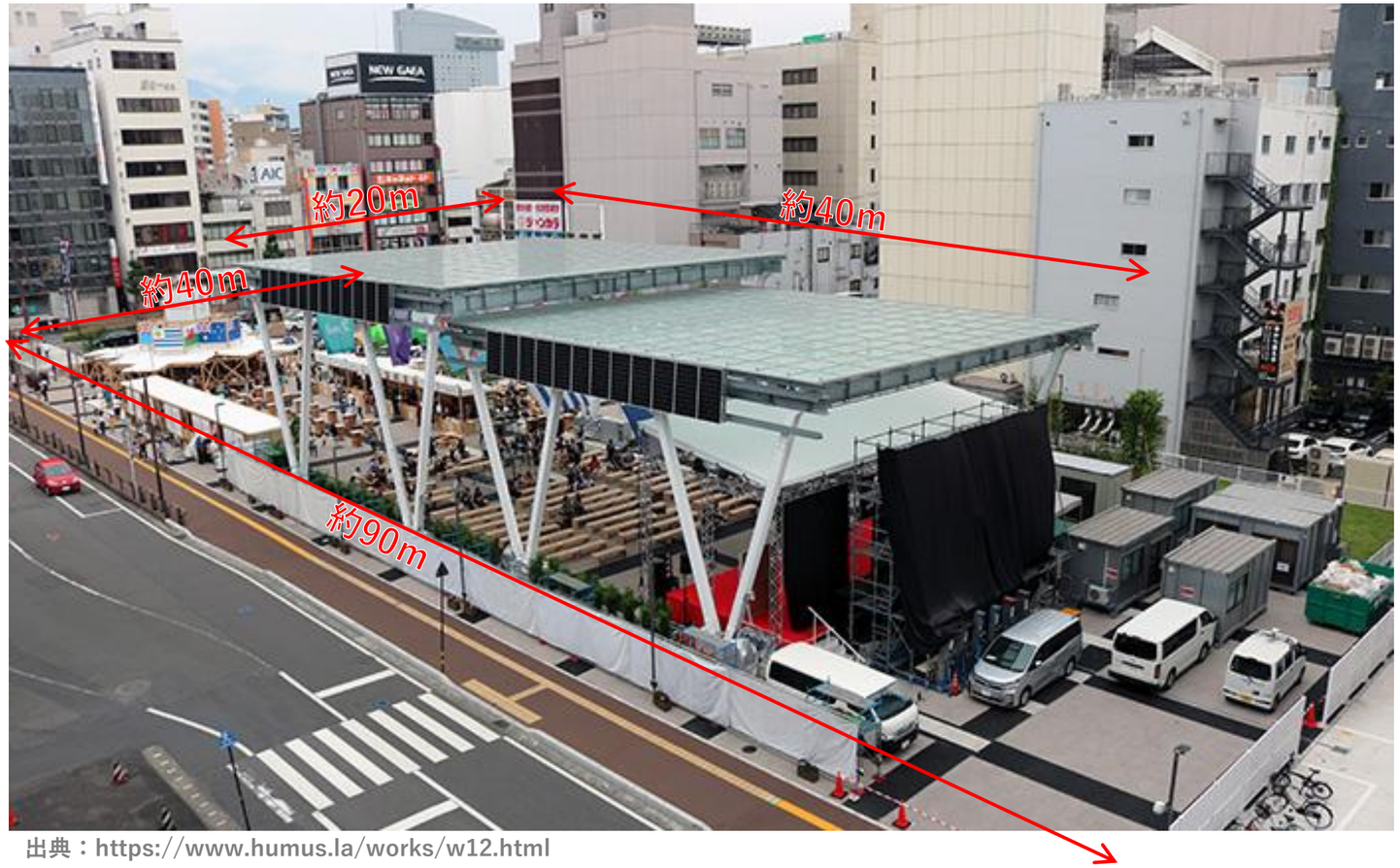


佐賀駅前交流広場　佐賀県佐賀市
出典：
左上・右上・左下・右下＝
https://www.yamada-shomei.co.jp/works/casestudy/5628/

（3）議論・検討していく「重要事項」：①大屋根

大屋根のある駅前近傍の広場事例（祝祭の広場（大分市））

乗降客規模：30,854人/日(2023年、近傍の大分駅)　出典：https://opendata-web.site/station/44/
大屋根面積：約800㎡
広場面積　：約3,600㎡（屋根の占める割合約22%）



出典：https://www.humus.la/works/w12.html

可動式大型屋根（大小2基）は東西方向に最大67m動かすことができ、約1,000人を収容可能。
ステージ、芝生広場、移動式植栽コンテナ、トイレ、駐輪場（約100台分）、シェアサイクルの貸し出しポート等を備える。



（3）議論・検討していく「重要事項」：②ステージ

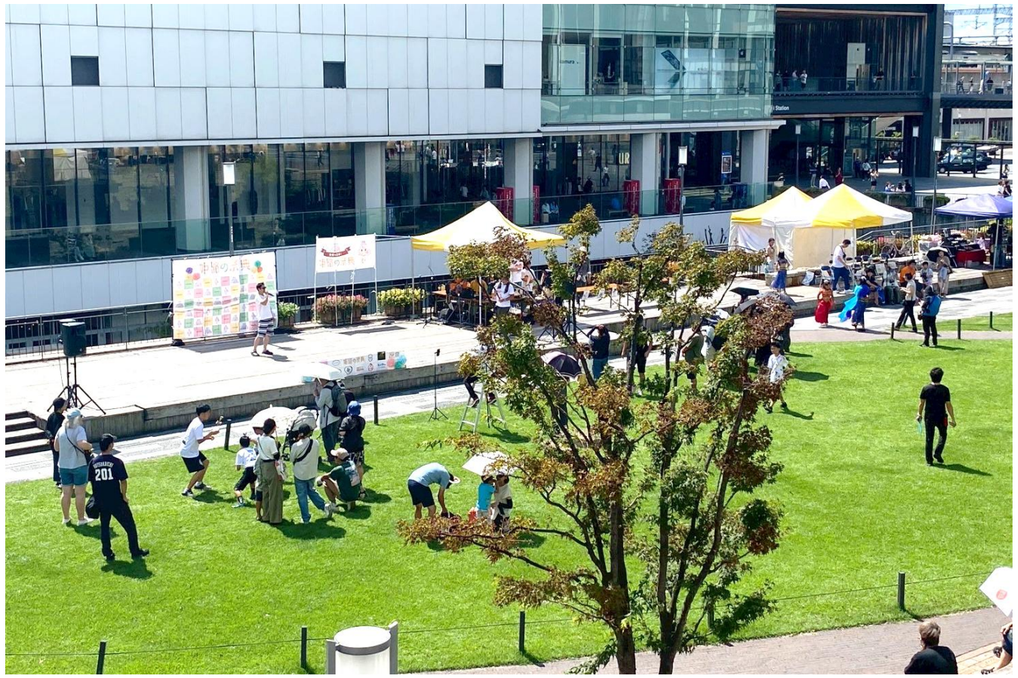
ステージのある広場・公園事例（姫路駅前広場）

乗降客規模：91,574人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/28/
ステージ面積：約360㎡
広場面積　　：約1,625㎡（ステージの占める割合約22%）



出典：https://wao-archi.com/project/public/himeji-station.html

平常時にはベンチとしても活用しやすいステージ
芝生広場が客席となる一体的な利用が可能

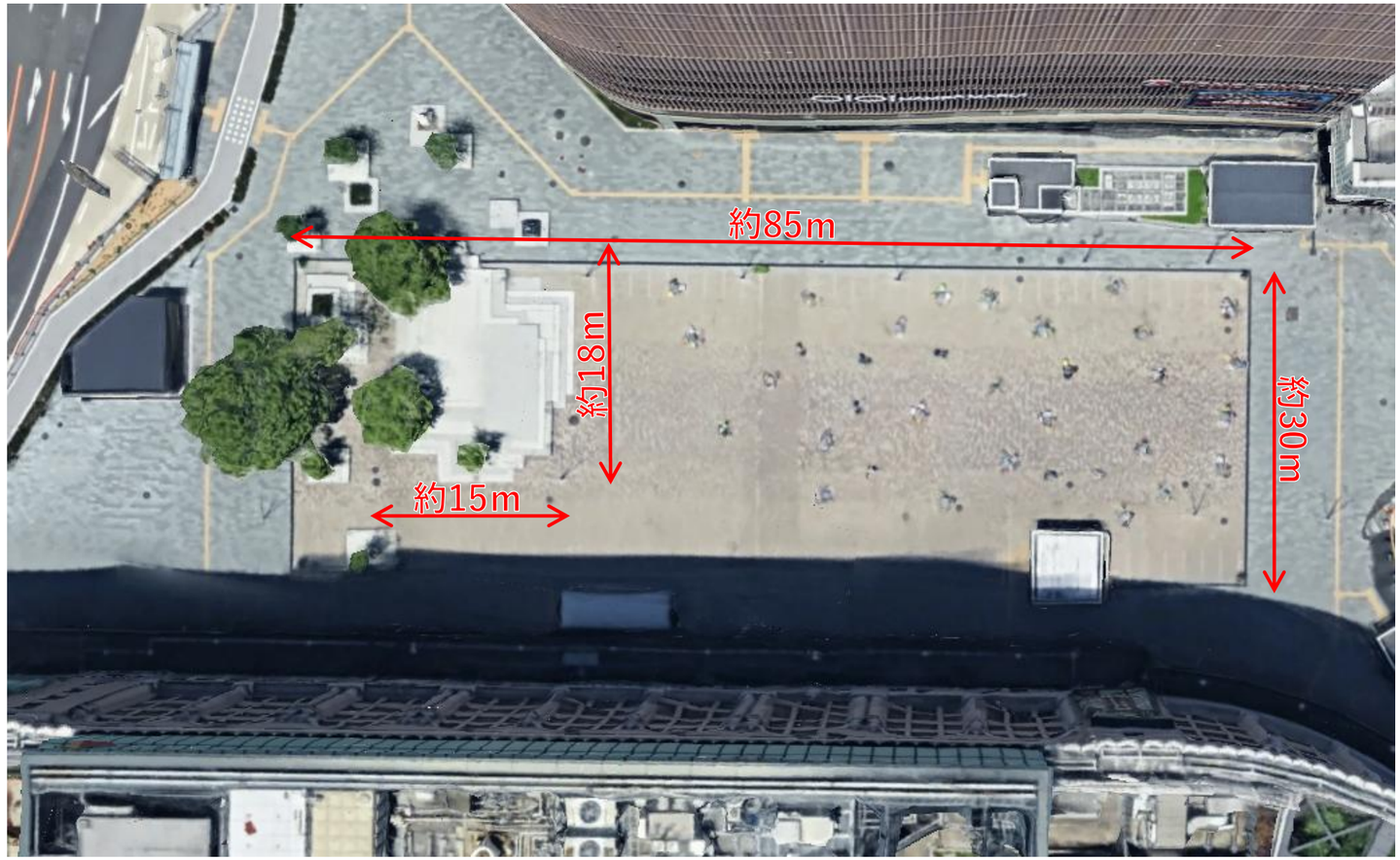


出典：https://budou-chan.jp/topic-20250915/

（3）議論・検討していく「重要事項」：②ステージ

ステージのある広場・公園事例（なんば広場）

乗降客規模：197,258人/日(2023年、難波駅)　出典：https://opendata-web.site/station/27/
ステージ面積：約270㎡
広場面積　　：約2,550㎡（ステージの占める割合約12%）



出典：Google map

平常時にはベンチとしても活用しやすいステージ

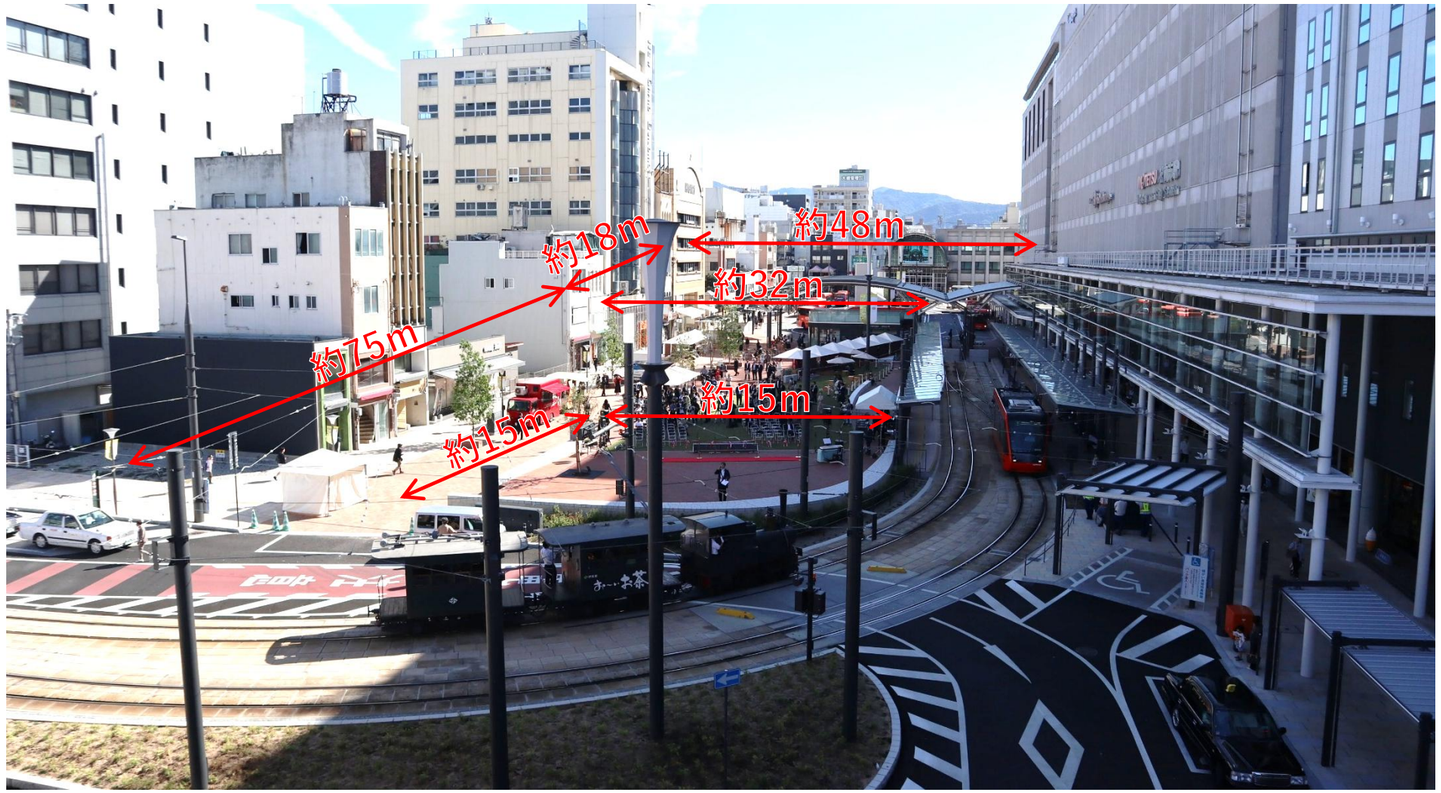


出典：https://blog.osakanight.com/article/eid729.html

（3）議論・検討していく「重要事項」：②ステージ

ステージのある広場・公園事例（松山市駅前広場）

乗降客規模：16,305人/日(2023年)　出典：https://opendata-web.site/station/38/
ステージ面積：約220㎡
広場面積　　：約3,000㎡（ステージの占める割合約7%）



平常時にはベンチとしても活用しやすいステージ
芝生広場が客席となる一体的な利用が可能







（3）議論・検討していく「重要事項」：②ステージ

ステージのある広場・公園事例（籠田公園）

ステージ面積：約120㎡（屋根付き）
広場面積　　：約1,650㎡（ステージの占める割合約7%）



出典：Google map

様々なシーンで活用しやすい屋根付きのステージ



出典：
https://www.jinkan-okazaki.ed.jp/%E7%B1%A0%E7%94%B0%E5%85%AC%E5%9C%92%E3%80%80%E6%98%A5%E7%A5%AD%E3%82%8A/

（3）議論・検討していく「重要事項」：②ステージ

ステージのある広場・公園事例（福山市中央公園）

ステージ面積：約525㎡
広場面積　　：約1,275㎡（ステージの占める割合約41%）



出典：Google map

周囲との高低差を生かしたステージ





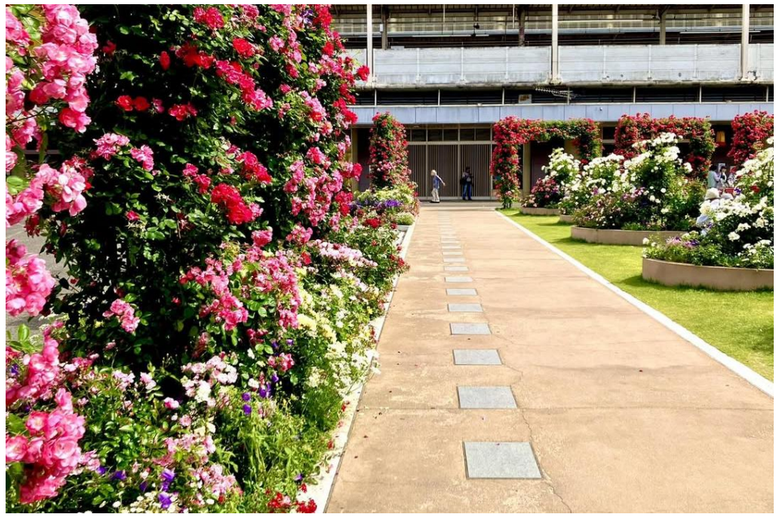


福山市中央公園　広島県福山市
出典：
左上＝ Google map
右上=https://k-yagumo.sakura.ne.jp/web/48bara.html
左下＝https://kasaoka.sub.jp/2025/05/18-4.html

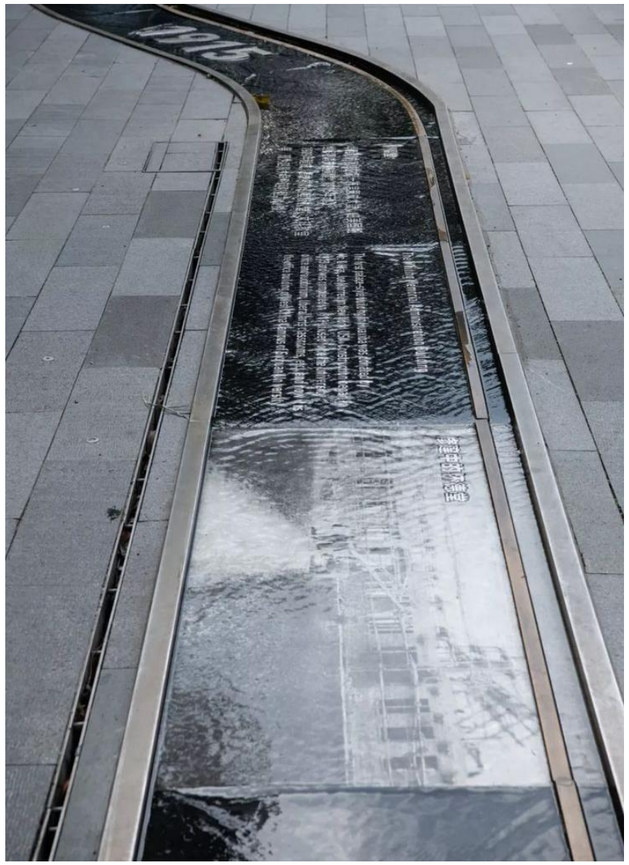
（3）議論・検討していく「重要事項」：③遺構

方針案①：地表面での遺構表示（城郭内であることのスケール感や位置関係を表現）

遺構の線形を舗装として表現し、説明用の銘板を設置（福山駅北口スクエア）



**歴史的建造物の写真と説明文が刻まれた水路
地域の歴史を伝える設え**



The Urban Micro Renewal Of The University Road（Chengdu,China）
出典：
https://jp.pinterest.com/pin/893964594768038972/

サインとしても機能する舗装銘板（ベルリンの壁の遺構サイン）



Greenland Hong Kong • Yejin Mansion（Berlin,Germany）
出典：
https://jp.pinterest.com/pin/689824867939242772/

（3）議論・検討していく「重要事項」：③遺構

方針案②：遺構を復元等して展示（表現を工夫して展示）

外堀の石垣（舟入遺構）の一部を復元して展示（福山駅前広場）



修道院の遺構の線形を活かした滞留スペース 発掘された当時の石材・タイル・屋根瓦を用いたベンチ



Memory Garden in Vinaròs（Vinaròs, Spain）
出典：
https://www.archdaily.com/789750/jardin-de-la-memoria-en-vinaroz-camilla-mileto-plus-fernando-vegas?ad_medium=gallery

ガラス床により遺構を展示しながら動線としても機能するように計画



一乗谷朝倉氏遺跡（福井県福井市）
出典：
https://www.sanshiba-g.co.jp/floor/

（3）議論・検討していく「重要事項」：③遺構

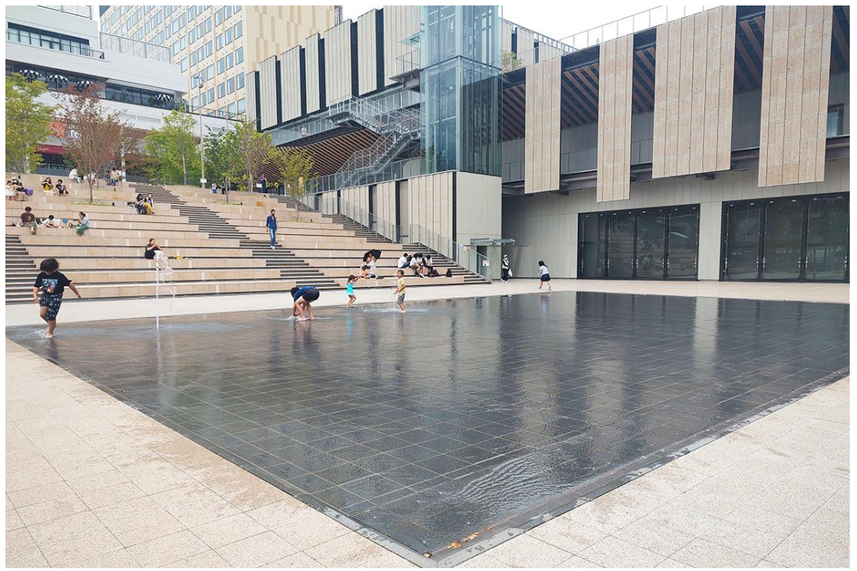
方針案③：石垣をモチーフとして滞留空間の整備に活用（立体的なベンチや階段、親水施設など）

石垣をモチーフとした階段
滞留空間としても活用できるよう計画



Walden Studios（Geyserville, California）
出典：
https://acochran.com/work/walden-studios-landscape-architecture/

舟入や外堀の水を想起させる水盤（親水施設）



宇都宮駅東口交流広場（栃木県宇都宮市）
出典：
https://waterdesign.co.jp/?p=4239



姫路駅北にぎわい交流広場（兵庫県姫路市）
出典：
https://www.himeji-mitai.com/feature/40651.html

（３）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

（ｉ）「第20回世界バラ会議福山大会2025」開催を通じて広場整備に求められること

世界に認められた「ばらのまち福山」の玄関口にふさわしいボリュームとデザイン

○デザイン

立体化（下を見なくても、自然に目線にばらが入る）

○フォトスポット

JR福山駅「ばら公園口」にふさわしい、「福山に来たらここで記念写真を撮るスポット」を1か所
※背景に屋外広告物が写り込まないよう、没入感のある仕掛け（連続したアーチ等）が必要

○安全性

トゲのないツルバラを使うなど、人の集う場所でけがをしないような植栽の配慮

○品種

駅を降りたらすぐに、福山らしい特徴あるばらを見ることができる（※観光列車の停車時間40分の観光など）

タウンスケープローズ（誰でも育てやすく豊かな景観を創造するばら）

世界バラ会議大会記念ばら　「キャンディーローズフクヤマ」
市長賞・農林水産大臣賞ばら「雨ニモマケズ・ばらのまち福山」

福山と名の付くばら（13種）

ミステリーローズ（名前や由来が不明だが地域の気候などに合い、長く栽培されてきたばら）（3種）

（3）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

（ii）公共空間ばらの植栽デザイン計画（抜粋）

■立体的なデザイン

ハイブリッド・ティーやフロリバンダだけでは，ばらの背丈が一定であるため表現力に乏しい。ばらの品種の特性を活かし，さまざまに立体的にばらを表現し，感動的なばら園を創出する。スタンダード仕立て，ポール仕立て，アーチ仕立てなど，さまざまに演出する。

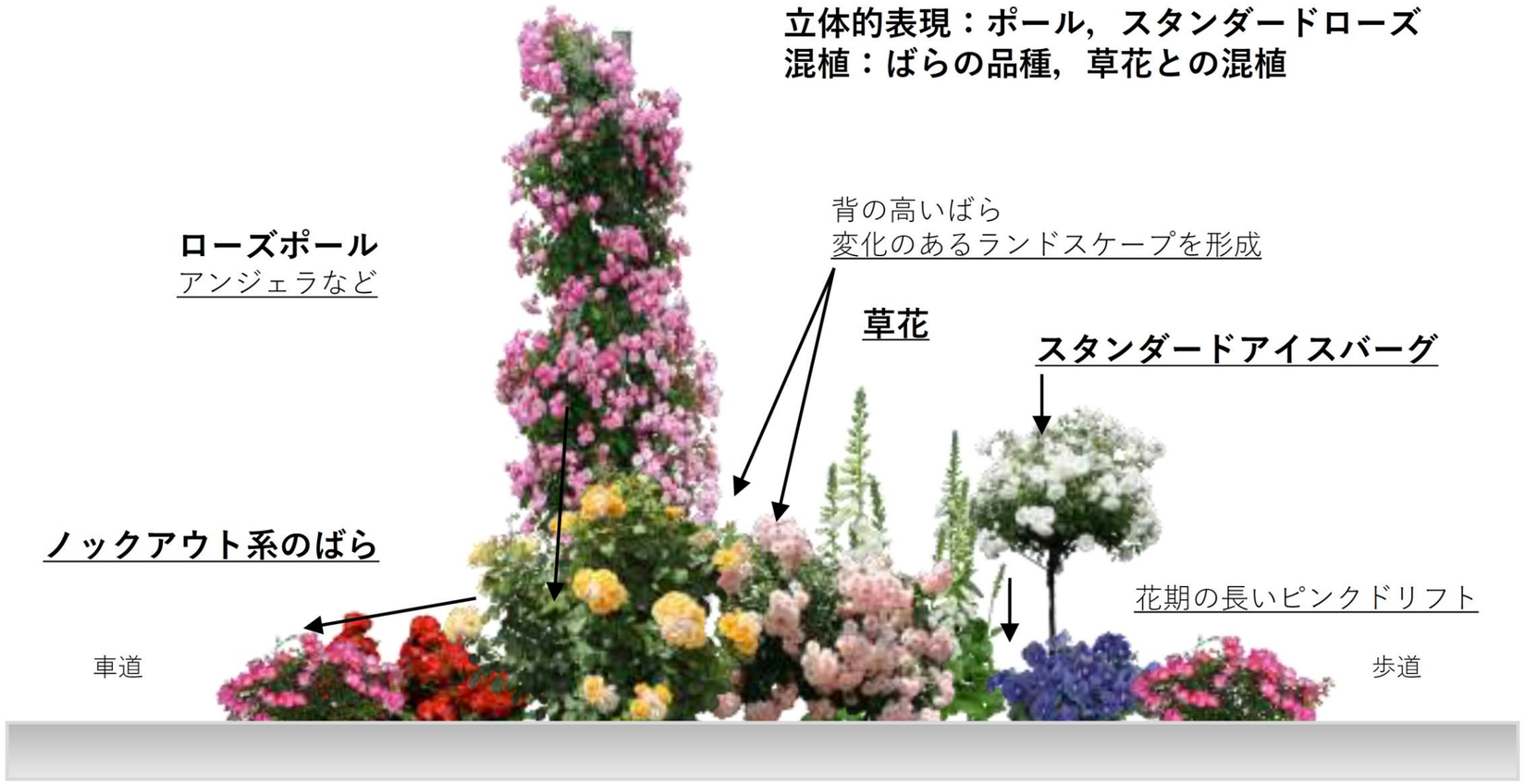
また，ばらの品種や草花を高低差を組み合わせてばらの魅力を引き立てるデザインを行う。



スタンダード仕立て　　ポール仕立て　　アーチ仕立て

（3）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

■ばらの立体的な組み合わせによる植栽デザイン



（3）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

■立体的な表現

　ばらを立体的に表現することで，ばらの多彩な表現を可能にする。アーチから降るように咲かせたり，上から下に垂らせばらを咲かせることもできる。

■立体のデザイン：ガーデン事例



ばらを降るように咲かす
アカオハーブ＆ローズガーデン





ハウステンボスローズガーデン

（3）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

（iii）福山市都市ブランド戦略

コンセプトの設計

都市ブランドの階層を進めるためには、ターゲットが抱えている本質的なニーズに対して、ばらのまち独自の強みを生かしたコンセプトが必要です。

20代・30代の市外女性500人にお出かけに関するインターネットアンケート調査を実施した結果、判明したのは「**気軽に花や植物に癒されたいけど、ただ花を見るだけだと物たりない**」という本質的なニーズでした。

福山は、駅を降りれば多くのばらが出迎えてくれます。
また、圧倒的な量と品種を揃えるばら公園や緑町公園、市民が手入れする400以上の花壇がまちの至る所に存在します。
100万本を超えるばらが咲き誇り、まさにまち全体がばらに彩られた空間です。

そのため、カフェ・レストラン、ショッピング、デートやイベントなど、まちに入ってから出るまでのすべての体験で、常にばらが寄り添ってくれます。

つまり、“**まちまるごとローズガーデン**”というコンセプトです。

【コンセプトシート】

ターゲット
20代・30代の市外女性

は日頃から

本質的な欲求
気軽に花や植物に癒されたいけど、
ただ花を見るだけだと物たりない

を抱えています。
そこで、ばらのまちは他都市にはない

独自の強み
KEY まち全体がばらに彩られた空間
SUB 駅近＆無料で気軽に楽しめる

を生かして

コンセプト
まちまるごとローズガーデン

を提案します。

13

（3）議論・検討していく「重要事項」：④ばら

認知から共感へ導くアプローチ

ターゲットが認知から共感に至るまでの行動を可視化し、都市ブランドの各階層に最適な施策を一貫したコンセプトで展開することで、一過性の認知にとどまることなく、価値共感までを効果的に促します。

都市ブランドの段階	認知	特徴理解	価値共感
ターゲットの行動	お出かけ先をInstagramなどのSNS（例：「＃癒しスポット」）やWEB（例：「週末　お出かけ」）で検索する	ばらのまち福山をSNS（例：「#ばらのまち」）やWEB（例：「ばらのまち福山」）で検索する	• ばらのまち福山までのチケットや、近くのカフェを予約する • ばらのまちのモデルコースを検索し、友人にシェア、SNSで拡散する
ターゲットの感情	• 福山ってばらのまちだったんだ • ばら以外になにかあるの？	• まちなかにばら公園があるんだね • ばら花壇がたくさんあって綺麗そう	• ばらの写真を撮りながらまちを散策したい！ • 他のスポットも組み合わせて１日気分転換できそう！
施策	WEB広告による発信 ラッピングトレインの運行 インフルエンサーの活用 福山アンバサダーの活用	市SNSによる発信 都市ブランドサイトの立上げ 事業者と連携した新たなブランド商品のプロデュース ふるさと納税を活用した発信 景観づくりなどの環境整備	
コンセプト	まちまるごとローズガーデン		

14